



平成 25 年 11 月 22 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 じ げ ん
代 表 者 名 代表取締役社長 平 尾 丈
(コード番号： 3679 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役経営管理グループリーダー
松 浦 晃 久
(TEL. 03-5575-6400)

東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、平成 25 年 11 月 22 日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。今後とも、
なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、当社の当期の業績予想は以下のとおりであり、また、最近の決算情報等につきましては、
別添のとおりであります。

【連 結】

(単位：百万円・%)

項 目	決算期		平成 26 年 3 月期 (予想)		平成 26 年 3 月期 第2四半期累計期間 (実績)		平成 25 年 3 月期 (実績)	
			構成比	対前期 増減率		構成比		構成比
売 上 高		1,793	100.0	52.9	896	100.0	1,172	100.0
営 業 利 益		860	48.0	45.4	435	48.5	591	50.4
経 常 利 益		844	47.1	42.8	434	48.4	591	50.4
当期（四半期）純利益		533	29.7	49.4	265	29.6	356	30.4
1 株 当 た り 当期（四半期）純利益		10 円 57 銭			5 円 30 銭		7 円 28 銭	
1 株 当 た り 配 当 金		—			—		—	

- (注) 1. 当社は平成 25 年 9 月 4 日付で普通株式 1 株につき 35,000 株の割合で株式分割を行っております。上記では、平成 25 年 3 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり当期（四半期）純利益を算定しております。
2. 平成 25 年 3 月期（実績）及び平成 26 年 3 月期第 2 四半期累計期間（実績）の 1 株当たり当期（四半期）純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。平成 26 年 3 月期（予想）の 1 株当たり当期純利益は公募株式数（1,000,000 株）を含めた予定期中平均発行済株式数により算出し、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分（最大 641,200 株）は考慮していません。

以 上

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月22日

上場会社名 株式会社じげん 上場取引所 東
 コード番号 3679 URL <http://zigexn.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)平尾 丈
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 経営管理グループリーダー (氏名)松浦 晃久 (TEL)03(5575)6400
 四半期報告書提出予定日 — 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	896	—	435	—	434	—	265	—
25年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 266百万円(—%) 25年3月期第2四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	5 30	—
25年3月期第2四半期	—	—

- (注) 1. 当社グループは、第2四半期の業績開示を平成26年3月期から行っているため、平成25年3月期第2四半期の記載及び平成26年3月期第2四半期の対前年同期増減率の記載はしておりません。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在しますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。
3. 当社は、平成25年9月4日付で普通株式1株につき35,000株の株式分割を行いました。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	1,133	876	77.3
25年3月期	958	609	63.6

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 876百万円 25年3月期 609百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00			
26年3月期(予想)			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	1,793	52.9	860	45.4	844	42.8	533	49.4	10 57

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 ： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)ー、除外 一社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	50,050,000株	25年3月期	50,050,000株
26年3月期2Q	一株	25年3月期	一株
26年3月期2Q	50,050,000株	25年3月期2Q	一株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 1. 当社グループは、第2四半期の業績開示を平成26年3月期から行っているため、平成25年3月期第2四半期の期中平均株式数は記載していません。

2. 当社は、平成25年9月4日付で普通株式1株につき35,000株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済み株式数(普通株式)算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表当時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の不確定要素により、実際の実績と異なる場合がありますのでご了承ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	5
(1) 経営成績に関する説明	5
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	6
2. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、現政権下における経済・金融政策への期待感から景況感に改善の兆しがあったものの、海外における経済不安や景気の減速に対する不安感から、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループが属するインターネット分野におきましては、スマートフォンやタブレット端末の普及により、インターネット利用者が継続して増加しており、市場規模も堅調に拡大しております。

このような事業環境のもと、当社グループは、複数のインターネットメディアの情報を統合しユーザーに提供する当社独自の技術と、様々なサービスを立ち上げ運営してきた「事業開発力」や検索エンジンへの対策を中心とする「Webマーケティング技術」等の強みを活かし、ライフメディアプラットフォーム事業を中心に展開しております。

当第2四半期連結累計期間においては、「賃貸SMOCCA!-ex」における大型顧客との提携や検索エンジンの最適化、効果的な有料広告への出稿によりユーザー集客を強化して参りました。また、技術面でも継続して検索機能の改善、表示ロジックやサイト速度の改善、ユーザビリティの向上に努めて参りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は896,464千円、売上総利益は836,307千円、営業利益は435,149千円、経常利益は434,166千円、税金等調整前四半期純利益は434,166千円、四半期純利益は265,465千円となりました。

なお、当社グループは当連結会計年度より四半期連結財務諸表を作成しております。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は1,133,501千円（前連結会計年度末比174,898千円増）となりました。

なお、流動資産は1,078,895千円（前連結会計年度末比168,615千円増）となりました。これは主に、現金及び預金が166,534千円増加、前払費用が31,436千円増加した一方で、売掛金が25,103千円減少したこと等によるものであります。

また、固定資産は54,605千円（前連結会計年度末比6,282千円増）となりました。これは主に、無形固定資産が5,402千円増加、長期前払費用が4,735千円増加した一方で、保証金が2,835千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債総額は257,345千円（前連結会計年度末比91,323千円減）となりました。これは主に、未払法人税等が41,750千円減少、未払金が25,756千円減少、未払費用が13,024千円減少、未払消費税等が8,339千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は876,156千円（前連結会計年度末比266,222千

円増)となりました。これは主に、利益剰余金が265,465千円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)の残高は、前連結会計年度末より166,534千円増加し、750,634千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローと要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は172,548千円であります。この主な要因は前払費用の増加額31,415千円、未払金の減少額26,846千円、未払費用の減少額12,295千円、法人税等の支払額205,574千円が発生したものの、税金等調整前四半期純利益434,166千円、売上債権の減少額25,218千円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は6,853千円であります。この主な要因は有形固定資産の取得による支出2,251千円、無形固定資産の取得による支出7,439千円が生じたものの、保証金の回収による収入3,000千円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

スマートフォン、タブレット端末等の普及もあり、インターネット利用者は、今後も増加していくものと見込んでおります。

平成26年3月期につきましても、引き続きライフメディアプラットフォーム事業において、ユーザーの利便性の向上とともにクライアント企業へ効果的なマーケティング手法を提案することに努めて参ります。また、ライフメディアプラットフォーム事業のサービス領域の拡大及び各領域内のサービスの細分化を実現するため、人材の積極採用に伴う人件費、広告宣伝費、サーバ関連費用等の増額を見込んでおります。

以上を踏まえ、平成26年3月期における通気の業績予想は、売上高1,793百万円(前年同期比52.9%増)、営業利益860百万円(前年同期比45.4%増)、経常利益844百万円(前年同期比42.8%増)、533百万円(前年同期比49.4%増)を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間
(平成25年9月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	750,634
売掛金	245,962
その他	82,431
貸倒引当金	△132
流動資産合計	1,078,895
固定資産	
有形固定資産	5,080
無形固定資産	19,307
投資その他の資産	30,217
固定資産合計	54,605
資産合計	1,133,501
負債の部	
流動負債	
未払法人税等	163,090
その他	94,255
流動負債合計	257,345
負債合計	257,345
純資産の部	
株主資本	
資本金	78,395
資本剰余金	78,395
利益剰余金	718,900
株主資本合計	875,690
その他の包括利益累計額	
為替換算調整勘定	465
その他の包括利益累計額合計	465
純資産合計	876,156
負債純資産合計	1,133,501

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	896,464
売上原価	60,156
売上総利益	836,307
販売費及び一般管理費	401,158
営業利益	435,149
営業外収益	
受取利息	194
為替差益	196
その他	630
営業外収益合計	1,021
営業外費用	
上場関連費用	2,004
営業外費用合計	2,004
経常利益	434,166
税金等調整前四半期純利益	434,166
法人税、住民税及び事業税	163,824
法人税等調整額	4,876
法人税等合計	168,701
少数株主損益調整前四半期純利益	265,465
四半期純利益	265,465

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	265,465
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	757
その他の包括利益合計	757
四半期包括利益	266,222
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	266,222
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	434,166
減価償却費	5,127
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△14
受取利息	△194
売上債権の増減額(△は増加)	25,218
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△31,698
長期前払費用の増減額(△は増加)	△4,735
未払金の増減額(△は減少)	△26,846
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△23,094
小計	377,928
利息の受取額	194
法人税等の支払額	△205,574
営業活動によるキャッシュ・フロー	172,548
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△2,251
無形固定資産の取得による支出	△7,439
その他	2,838
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,853
現金及び現金同等物に係る換算差額	839
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	166,534
現金及び現金同等物の期首残高	584,099
現金及び現金同等物の四半期末残高	750,634

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、ライフメディアプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。